







排他的な村社会は  
自然体の防衛機能を持つ。  
特に、余所者が混じれば  
一気に広まる噂の伝搬性。  
身内に変装が通じるか？  
この忍もたかが片田舎と  
見てびって居たようだ。

乱痴気騒ぎの祭り期とは言え、  
世界中で流行り病が  
猛威を振るう今、得体の  
知れない人間を普段どおりに  
受け入れるわけにはいかない。  
村の歴史がそうさせる限り。

さて、物盗りのこの不埒者<sup>ふちやうしや</sup>に  
対して裁きが見ものであるが、  
一切の慈悲が無い訳でもない。  
ここでは常に人を募っている。  
生きていくためには  
労働力となる人の数が全て。  
仮に言葉や思想が違えど、  
場に一人でも多く居着いて  
貰いたいというのが本音だ。

まずは敵意と病み患<sup>わづら</sup>いの判断。  
村の男一人を立て、詰問から  
始まってときに拷問に至り、  
身なりや素性を事細かく探る。  
養生所諸々の不足もあり、  
最小限の接触で取り調べる  
必要性がある中、役人の目が  
届かぬこの集落ならではの  
原始的な判別方法があった。



なるほど 話半分  
素性は把握したが金印も  
お上から頂いた大切なものだ  
そも お主が疫病をばらまく  
隣国の犬という疑いは  
晴れておらん  
よって体も調べる

一昔流行った血便を伴う地方病は  
腹に住み着く虫が原因だったと聞く  
今の病に通ずるか定かではないが  
尻穴からの体液授受による確認が  
最も早く最も信頼できる  
承知かな？

ふっ… ふん  
それくらいならば容易い  
忍びはあらゆる状況に  
耐えるため割礼や破瓜すら  
幼いうちに施されるのだ  
さっさと終わらせるがいい





卷中百百百

情に訴えるべく  
宛のない旅芸子を装ったが  
それを察知したか否か  
腹下しの薬まで盛っていたとは

幸いにも殺意は感じ取れない  
今は我慢し肉欲に溺れた  
ただモノ好き達である事を  
祈るしかない……





流石にきつからう  
若い衆の中でもその者は  
屈指の太さでな

一同からは鬼寝かせ  
この調へにおいても  
宮覚ましと言わしめる  
まさに村秘蔵の宝刀よ

この後、  
四半刻。



うわっ!!

ルアー  
ルアー

ズ  
ズ

進んでおるか？  
ふむ 忍びとは言え  
年頃のおなごが最も不浄な  
部分を見ず知らずの群衆の前で  
さらけ出しておるのだ  
よほどの忠義心の現れか  
あるいは素直に隠すことなど  
もう無いのであろう

しかし隔離を断つ訳にはいかん  
既存薬が効かぬ此度の病一筋縄では  
いかぬという事貴殿も知っておろう  
与えた飯が臍物をすり抜ける  
少なくとも数日は  
行為にふけつてもらうぞ





アッ...

前の穴を開いておくぞ  
これは取り調べとは別に  
隠し事無く過ごす村人を  
欺き出し抜こうとした  
個人への罰じや  
今後 より開放的になる  
ようにとの躰も兼ねてな



はっ  
あ

A large, stylized pink and purple graphic resembling a stylized 'V' or a pair of hands, set against a background of orange and yellow with white splatters. The graphic has a thick purple outline and a pink fill with white highlights. It is positioned in the center of the page, with the background showing a bright orange and yellow gradient with white splatters and a black outline of a shape that looks like a stylized 'V' or a pair of hands. The overall style is vibrant and energetic.





三日後





どうやら陰性のようじゃな  
疑って悪かった  
影の者が己を曝け出すのは  
さぞ辛かったであろう  
この地の民は皆仲間  
用あらばいつでも来るがよい  
例えば――

新たに仕える者を  
欲したりな

人心掌握に長けた  
この集落の人間は、  
のちに裏から社会を  
操るほどの実力者を  
排出したという。



































